

国宝6碗、重文20碗、日本美術史上の名茶碗100点すべて原寸カラー掲載

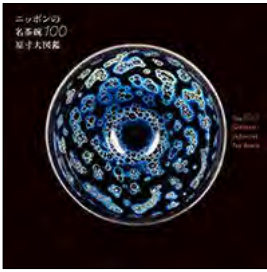
ニッポンの名茶碗100 原寸大図鑑

室町時代以来の日本文化において重要な役割を果たしてきた茶の湯文化。中でも茶碗をはじめとする茶道具は日本美術の欠くべからざる領域です。本書はそんな日本美術史上極めて貴重な茶碗を100点厳選、全てカラー原寸大で掲載するものです。

曜変天目をはじめとする唐物の茶碗、井戸茶碗など高麗の茶碗、わび茶の勃興とともに国内で盛んに作られた和物茶碗、そして千利休プロデュースで生み出された楽茶碗に至る100の茶碗は茶の湯文化を俯瞰して理解する上で貴重な資料となります。また、国宝「白樂茶碗 銘不二山」は、出版物で掲載されることが希な文化財で、今回、原寸にて本書に掲載された意義は大きいと考えています。

国宝6碗、重要文化財20碗、重要美術品5碗を含む100碗は全て美術館所蔵品なのでいつかは実際に見られるものばかり。

茶人、茶道のお稽古をされている方、陶芸に関心のある方ももちろん、広く日本美術愛好者に愛読いただきたい保存版図鑑です。



6月25日発売
定価：本体2,800円＋税
B20取／240ページ
ISBN978-4-09-682330-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682330>

今までなかった池上彰版東アジア現代史、ついに登場！

池上彰のまんがでわかる 現代史 東アジア

池上彰・著／鍋田吉郎・シナリオ／松原裕美・まんが

「台湾と韓国、どちらも戦前は日本の植民地だったのに、日本への態度が正反対なのはなぜ？」

「戦後のある時期までは友好的だった中国。いつから反日の国になったの？」

「北朝鮮はなぜ拉致事件を起こした？」「北方領土問題は、どうしていつまでも解決しないの？」

東アジアの国や地域と日本の関係は複雑でわからないことが多い。

でも大丈夫。ベストセラーシリーズ『池上彰の世界の見方』をまんが化した本書を読めば、驚くほどよくわかります！

中国、台湾、韓国、北朝鮮、ロシア、それぞれの現代史をまんがとコラムで詳しく紹介。

受験生や就活生はもちろん、旅行者やビジネスパーソンにも最適な一冊です。



6月30日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／208ページ
ISBN978-4-09-388738-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388738>

◆池上彰(いけがみあきら)

慶應義塾大学卒業後、NHKに入局。報道部記者や『週刊こどもニュース』のお父さん役を務めた後、退職。フリージャーナリストに。

◆鍋田吉郎(なべたよしお)

銀行勤務などを経てライター兼まんが原作者に。『BE-PAL』誌のライターとしても活躍中。

◆松原裕美(まつばらひろみ)

まんが家。2002年小学館新人コミック大賞で入選デビュー。作品多数。

IT大国の光と陰を池上彰が鋭く解説！

池上彰の世界の見方インド 混沌と発展のはざま

池上彰・著

2027年には人口で世界一に、28年には日本を抜いてGDPが世界3位になると予想されているインド。知られざるインドの実情や日本との深い関係について、池上彰が徹底解説！

『男はつらいよ』の舞台、柴又帝釈天の「帝釈天」や、上杉謙信が信仰した毘沙門天がもたらしたヒンドゥー教の神だつたこと、知っていましたか？

・カースト制度はバラモン、クシャトリヤなど4つの区分だと思っていまいませんか？ 実は3千以上の区分が存在します！

・植民地だったインドを日本が励まし、占領下の日本をインドが鼓舞した歴史があること、ご存じでしたか？

インドについて学ぼう！中国の「希望と苦悩」

インドについて学ぼう！中国の「希望と苦悩」

インドについて学ぼう！中国の「希望と苦悩」

インドについて学ぼう！中国の「希望と苦悩」

インドについて学ぼう！中国の「希望と苦悩」



6月30日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／240ページ
ISBN978-4-09-388754-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388754>

◆池上彰(いけがみあきら)

1950年、長野県生まれ。'73年にNHKに入局し、報道局社会部記者などを経て、'94年から11年間、『週刊こどもニュース』のお父さん役を務める。2005年NHKを退職し、フリージャーナリストに。名城大学教授、東京工業大学特命教授。その他、立教大学や東京大学などでも講義する。



6月30日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／320ページ
ISBN978-4-09-388772-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388772>

誰も知らなかった赤ちゃんポスト
やむなき事情で育てられない赤ちゃんを病院が匿名で預かる。その後、特別養子縁組を目指す。2007年に慈恵病院が開設したのが「赤ちゃんポスト」である。「命を救う」という理念のもと10年以上運用されてきたが、同病院に続く施設は現れない。法整備も進まない。内情を知ると一筋縄ではいかないことがわかる。

2019年3月までに預けられた144人中、病院が想定した早期新生児は76人。残りの約半数が、ある程度育った赤ちゃんだった。開設第一号は3歳児だ。障害児や外国人の赤ちゃんもいる。いずれも出産状況が分からないため医療者の負担も大きい。

大手メディアが美談として報じる一方で、こぼれ落ちた事実がある。賛否ではなく、赤ちゃんポストが照射する「真実」をひたすら描いたルポルタージュ。

◆森本修代(もりもと・のぶよ)

1969年、熊本県生まれ。静岡県立大学在学中にフィリピン・クラブ取材して執筆した『ハーフ・フィリピーナ』(森本葉名義、潮出版社、1996年)で、第15回潮賞ノンフィクション部門優秀作。1993年熊本日日新聞社入社。社会部、宇土支局、編集本部、文化生活部編集委員などを経て、現在、編集三部長。

赤ちゃんポストの真実
森本修代・著



6月30日発売
定価：本体1,500円＋税
B6判／226ページ
ISBN978-4-09-388779-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388779>

親子で目指せ！「二月の勝者」
中学受験生に伝えたい
勉強よりも大切な100の言葉
「二月の勝者」×おたとしまさ
おおたとしまさ・著／高瀬志帆・画

大ヒット中学受験漫画「二月の勝者」絶対合格の教室」と気鋭の教育ジャーナリストのコラボレーション。「中学受験における親の役割は、子どもの偏差値を上げることではなく、人生を教えること」と著者は言います。決して楽ではない中学受験という機会を通して親が子に伝えるべき100のメッセージに、「二月の勝者」の名場面がそれぞれ対応しており、言葉と画の両面からわが子を想う親の心を鷲づかみにします。

【100の言葉の一例】
・入試本番の問題をこっそり事前に見せてもらえたら見たい？ でもそこで見ちゃったら、自分の努力を裏切ることになるよね。
・テストの成績がいいというのはカッコいいけれど、もっとカッコいいのは努力を続けられること。それは人生最強の武器になる……etc.

◆おたとしまさ

1973年、東京都生まれ。育児・教育ジャーナリスト。麻布中学・高校卒業。東京外国語大学英米語学科中退。上智大学英語学科卒業。リクルートを脱サラ独立後、育児・教育をテーマに取材・執筆・講演活動を行う。著書は計50冊以上。

中学受験生に伝えたい
勉強よりも大切な100の言葉
おたとしまさ・著／高瀬志帆・画



7月1日発売
定価：本体1,300円＋税
A5判／128ページ
ISBN978-4-09-388777-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388777>

時代の転換期に必読のブロックチェーン入門
マンガでわかる
ブロックチェーンのトリセツ
森一弥・著／佐倉イサミ・画

仮想通貨の基幹技術として注目度が高まったブロックチェーンですが、その技術は「インターネット以来の発明」と言われ、すでに社会のインフラとして金融領域はもちろん、電力や医療、農業、貿易管理、登記簿管理、株主総会選挙などあらゆる領域で実装が進んでいます。

これまではエンジニアなど一部の人が知っておけば十分でしたが、今後は文系のビジネスパーソンもブロックチェーンの仕組みや、これがどんなことに活用できるのかといった最低限の知識が必要とされる時代になってきます。本書では、ブロックチェーンの仕組みや有用性について、マンガと豊富なイラストでわかりやすく解説。老若男女を問わず、テクノロジに苦手意識のある人でもスムーズにブロックチェーンの基礎が学べます。

◆森一弥(もり・かずや)

アステリア株式会社Blockchain Solution R&Dグループディレクター。ブロックチェーン推進協会(BCCC)では技術応用部長も務める。

◆佐倉イサミ(さくら・いさみ)

「春風ふるさと観光協会」「農業男子とマドモアゼル(コミカライズ)」「KADOKAWA」「おかわり自転車」(芳文社)などを執筆。

マンガでわかる
ブロックチェーンのトリセツ
森一弥・著／佐倉イサミ・画

日本貧困化の元凶はこいつらだ！

日本をダメにした 財務省と経団連の欺瞞

三橋貴明・著

1997年から2018年の22年間で労働者の賃金を時給換算したところ、主要国は軒並み大幅にアップしているのに日本だけはなんとマイナス8%である。なぜそうなってしまったか。財務省が「国の借金1000兆円」(正確には政府の債務)をメディアを通して振りまき、プライマリバランスの黒字化目標を掲げて、緊縮財政を続け、財政出動を抑えてきたからだ。

新型コロナウイルスが日本に上陸する前から、消費増税により2019年10月期-12月期のGDPは年率換算してマイナス7.1%と凄まじく落ちている。消費の「罰金」である消費増税や「国民貧困化政策」をなぜ経団連は諸手を挙げて賛成するのか。本書は巷で信じられている常識を覆す、驚きの真実のオンパレードだ。



7月2日発売

定価: 本体1,400円 + 税

四六判 / 240ページ

ISBN978-4-09-388776-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388776>

◆三橋貴明(みつはし・たかあき)

1969年、熊本県生まれ。作家・エコノミスト・中小企業診断士。東京都立大学卒業。既存の言論人とは一線を画した鋭いエコノミスト。『亡国の農協改革』(飛鳥新社)『中国崩壊後の世界』(中国不要論) (小学館新書)『財務省が日本を滅ぼす』(小学館)などヒット作多数。

大英帝国はなぜ日本をパートナーに選んだのか？

逆説の日本史 25

井沢元彦・著

歴史ノンフィクションの金字塔『逆説の日本史』。最新刊25巻では、西洋近代化の流れのなかで進んだ「文化大改革」と、大英帝国との同盟を実現しながらロシアとの開戦へ傾いていった明治政府の動きについて詳述します。

第一章は、文学、国語、唱歌といった日本語「改造」についての考察。闇に葬られた「日本語廃止計画」とは？第二章は、明治になって急速に進んだ、演劇と芸術の変革に焦点を当てます。さらに第三章では、誇り高き大英帝国が「栄光ある孤立」を捨てて極東の小国・日本と同盟を結んだ真意とその影響。さらに、ヨーロッパを席巻した「黄禍論」について解説します。

歴史を広く俯瞰する、井沢史観の真髓が盛り込まれた、歴史ファン必読の一冊です。



7月3日発売

定価: 本体1,700円 + 税

四六判 / 384ページ

ISBN978-4-09-380117-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09380117>

◆井沢元彦(いざわ・もとひこ)

作家。1954年、愛知県名古屋生まれ。早稲田大学法学部卒業。TBS報道局記者時代の'80年に『猿丸幻視行』で第26回江戸川乱歩賞を受賞。1992(平成4)年より『週刊ポスト』にて『逆説の日本史』を連載中。著書に『逆説の世界史』、『日本史真髓』など。

全ての中年男性に贈りたい恋愛指南書です！

不倫の流儀

オッサンがモテるための48の秘訣
ホイチョイ・プロダクションズ・著

ご同輩、そろそろ動きませんか？
『東京いい店やれる店』の著者がビッグコミックで連載した大人気コラムをまとめた、恋をしたい全中年男性にとって待望の単行本です！

『不倫の流儀』は著名人の不倫が文春砲で世を賑やかす時代背景を反映し、中年男性が若い女性を口説く秘訣をホイチョイ流のウィットで紹介したコラムでした。ですが昨今の東出昌大氏、渡部建氏の騒動にみられるように、不倫報道は2020年になっても止まることを知りません。

本書は若い女性のべ120人に徹底インタビュー。服装、健康法、ギター、日本酒、英語、美術館、京都などジャンル別に全20章で、分かりやすくコミカルなイラストとともにお届けします。モテる秘訣は全部で48。本書を手にとれば、それらは貴方のものです！



7月10日発売

定価: 本体1,600円 + 税

四六判 / 224ページ

ISBN978-4-09-388771-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388771>

◆ホイチョイ・プロダクションズ

馬場康夫を中心としたクリエイティブ集団。1981年、『ビッグコミックスピリッツ』にて『気まぐれコンセプト』の連載を開始。『私をスキーに連れてって』ほか、映画やテレビ、ラジオ番組などの企画・制作で数々のヒットを生み出す。著書に『見栄講座』『東京いい店やれる店』など、ベストセラー多数。

学校の先生たちが考えた、楽しい科学実験

小学館の図鑑 NEO

「新版」科学の実験 DVDつき
 —あそび・工作・手品—

NPO法人ガリレオ工房・監

直径1.5mのビニルプールで作った「巨大空気砲」、太陽光で目玉やきが作れる「ソーラークッカー」、簡単にできる「リニアモーターカー」、料理の実験「手作りアイスクリーム」などをはじめ、学校の先生たちが考えた、新しく楽しい科学実験を約200種類紹介。簡単なあそびから少し歯ごたえのある本格的な工作まで、実験のレベルを3段階に分け、興味や理解に合わせて楽しむことができます。楽しむだけでなく、科学的な原理を解説するコーナーも充実。理科の知識や考え方が身につきます。ドラえもんと一緒に実験を楽しみ、約85分の特典DVDつき。本書で紹介する実験から約30種類を映像で楽しめます。自由研究や、理科の知識をさらに深めるのにもぴったり。ボリューム満点の本格図鑑！



7月14日発売

価格：本体2,000円+税

A4変／168ページ・85分

ISBN978-4-09-217317-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09217317>

◆ガリレオ工房(がりれおこうぼう)

科学の楽しさを、すべての人に伝えるための様々な取り組みを行う創造集団。身近な材料でできる実験を数多く開発している。監修、執筆した書籍多数。工夫した実験をベースにした実験教室、実験ショーにも取り組んでいる。テレビや映画などへの出演や実験監修も行う。

NHKスペシャルで話題のすごい自学ノート

ぼくの「自学ノート」

梅田明日佳・著

手書きの「自学ノート」が少年の今を見つめてくれる。23冊の「自学ノート」が少年の未来を拓いてくれる。新聞記事の切り抜きを貼り、感想や調べたことを書き込む「自学ノート」を、小3の春から作り続けている高校生がいる。子どもノンフィクション文学賞大賞を二度受賞、NHKスペシャル「ボクの自学ノート」7年間の小さな大冒険の放送で注目を集める高校生の「自学ノート」23冊を一挙紹介。「自学ノート」はボクの歴史年表だ「学校には悩みを共有できる人がいなかった」「自学ノートが出会えば体験を運んでくれる」——教育や子育てを考えるヒントが満載です。



7月15日発売

定価：本体1,500円+税

A5判／224ページ

ISBN978-4-09-388769-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388769>

◆梅田明日佳(うめだあすか)

2002年、福岡県北九州市生まれ。現在、高校3年生。小学3年生から、北九州市が主催する「子どもノンフィクション文学賞」へ応募を続け、「ぼくらは寺子屋です」で小学生の部大賞、「ぼくのあしあと 総集編」で中学生の部大賞を受賞。NHKスペシャルで密着番組が放送され話題になった。

何げない日常の幸せをいとおしむベストセラー続編

トラとミケ2

ねこまき(ミュージック)・作

「ねことじいちゃん」の作者・ねこまきさんが、何げない日々の喜びを四季折々の情景とともに天然色で描いた「トラとミケ」といって、猫になつて、この町に住みたい。本棚の隅の隅、いつでも取り出して読めるようにしておきたい」と大絶賛した他、テレビや雑誌で紹介されるなど、大きな反響を呼びました。今巻には、妻に先立たれた写真店の店主・シンちゃんの子供の和歌や、仕事に疲労困憊するネイリストのルミちゃんの挫折と成長など、切なくも温かい、気持ちがあふく12編を収録。全編オールカラー＆前巻比30ページ超の大増量でお届けします。



7月16日発売

定価：本体1,250円+税

A5判／176ページ

ISBN978-4-09-396549-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09396549>

◆ねこまき(ミュージック)

2002年より、名古屋を拠点にイラストレーターとして活動を開始。代表作の「ねことじいちゃん」シリーズは動物写真家・岩合光昭さんが初監督を務めて映画化されるなど大きな話題に。その他、アニメ化された「まめねこ」シリーズなど、話題作多数。本作「トラとミケ」は現在も「女性セブン」に月イチ連載中の人気作。

東京五輪中止！そのときアスリートたちは

幻のオリンピック 戦争とアスリートの知られざる闘い NHKスペシャル取材班・著

いったい誰がこの事態を想像しただろうか。東京五輪を目指し、己の全てをスポーツに捧げ、人生最高の舞台でライバルと戦う——その夢が新型コロナウイルスで遠のいた時、アスリートたちは何を思うのだろうか。私たちに想像もできない。そんな絶望を味わったアスリートたちが、かつて日本にいた——。

1940年に開かれる予定だった、幻の東京五輪。活躍が期待された選手たちは、戦争一色に染まる時代の中でスポーツの晴れ舞台から去り、戦地へと赴く。有名なアスリートたちは、国威発揚のために、宣伝効果の高い激戦地に送り込まれ、多くの者が無念の死を遂げた。いま再び、東京五輪が混乱する中、アスリートの尊厳を奪った戦争の事実を明らかにし、彼らの激動の人生を見つめる。



7月20日発売

定価：本体1,800円＋税

四六判／242ページ

ISBN978-4-09-388764-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388764>

◆NHKスペシャル取材班

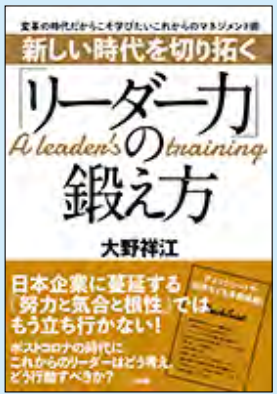
2019年8月18日に放送されたNHKスペシャル「戦争と「幻のオリンピック」アスリート 知られざる闘い」の制作に携わったNHKスペシャル取材班6名による共同執筆。

ウィズコロナの時代における管理者の新しい教科書

新しい時代を切り開く 「リーダー力」の鍛え方 大野祥江・著

働き方改革の波が押し寄せ、コロナによって激変する今。そんな時代に「リーダー」と呼ばれる立場にいる人やこれからその立場になる人々が、どう考え、行動すべきかをまとめた一冊です。上場企業を中心に累計5000人以上の管理者の研修に携わってきたコンサルタントが、日本企業に蔓延する「努力と気合と根性」といった古い精神論から脱した、変わりつつある時代に向けた新しいリーダーシップやマネジメントの着眼点を解説します。「リーダーに抜擢されたが、何をすればいいのか分からない」「部下とのコミュニケーションを重視しているが、結果に結びつかない」「リーダーとして成長する方法を知りたい」……そんなリーダー・次世代リーダーにおすすすめです。

働き方改革の波が押し寄せ、コロナによって激変する今。そんな時代に「リーダー」と呼ばれる立場にいる人やこれからその立場になる人々が、どう考え、行動すべきかをまとめた一冊です。上場企業を中心に累計5000人以上の管理者の研修に携わってきたコンサルタントが、日本企業に蔓延する「努力と気合と根性」といった古い精神論から脱した、変わりつつある時代に向けた新しいリーダーシップやマネジメントの着眼点を解説します。「リーダーに抜擢されたが、何をすればいいのか分からない」「部下とのコミュニケーションを重視しているが、結果に結びつかない」「リーダーとして成長する方法を知りたい」……そんなリーダー・次世代リーダーにおすすすめです。



7月21日発売

定価：本体1,500円＋税

四六判／192ページ

ISBN978-4-09-388783-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388783>

◆大野祥江(おの・さちえ)

株式会社ミイロークコンサルティング代表取締役。人事コンサルタント／経営学修士／国家資格キャリアコンサルタント。企業の管理職を対象にした「評価者研修」をはじめ、「キャリアビジョン研修」「採用面接官研修」などの教育プログラム開発・実施に携わる。

名医が実践する「太らず健康」の方法とは

患者が絶えないカリスマ医師がやっている 糖質で早死にしない習慣 西脇俊二・著

「おいしいものは食べたい、でも怖い病気にはなりたくない」という中高年に向けて、断糖療法をがん治療に取り入れる医師が自身の経験や患者のエピソードなどから糖質の真実と付き合い方をQ&A方式で説く一冊。



7月2日発売

定価：本体1,100円＋税

A5判／128ページ

ISBN978-4-09-310655-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310655>

名医が実践する「目にはいい習慣」決定版！

患者が絶えないカリスマ眼科医がやっている 失明しない習慣 平松類・著

中高年が抱くあらゆる目の不調、病氣、失明への不安から自由になるためにやるべきことは？ 白内障・緑内障、コンタクトレンズの向き不向き、メガネの正しい作り方・かけ方、かんたんトレーニング法まで。



7月2日発売

定価：本体1,100円＋税

A5判／128ページ

ISBN978-4-09-310656-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310656>

ドラえもんと一緒にスポーツの科学を学ぼう

ビッグコロタン ドラえもん科学ワールド スポーツの科学

藤子・F・不二雄・著・まんが

ドラえもんのまんがを楽しみながら、スポーツ競技をわかりやすく、おもしろく学べる学習本です。陸上、水泳、球技、柔道、体操、自転車などの競技の運動力学や、成り立ち、道具の秘密等、幅広く解説します。



7月8日発売
定価：本体850円＋税
B6判／228ページ
ISBN978-4-09-259176-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09259176>

何になるのかな？ 将来を考えるお仕事事典

ビッグコロタン

ドラえもん探究ワールド 仕事の歴史とこれから

藤子・F・不二雄・著・まんが

AIをはじめ技術の急速な進歩で、新しい仕事が生まれる一方、多くの仕事が消えると予想されます。大変革の今こそ、仕事の歴史を振り返りつつ、将来、必要とされる仕事を親子で考えたい。そのきっかけになる本です。



7月8日発売
定価：本体850円＋税
B6判／196ページ
ISBN978-4-09-259178-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09259178>

成り立ちがわかれば、漢字がもっと身近に！

ドラえもんの学習シリーズ 改訂新版 ドラえもんの国語おもしろ攻略 絵で見ておぼえる小学漢字1026

下村昇・監／藤子・F・不二雄・キャラクター原作

小学校で学ぶ全漢字の成り立ちを、絵やイラストでわかりやすくおぼえられるように紹介する一冊。漢字の音訓読み、画数なども掲載。新学習指導要領の、4年生で都道府県名が書けるようにするという狙いにも対応。



7月8日発売
定価：本体1,100円＋税
B6判／304ページ
ISBN978-4-09-253890-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09253890>

ポケモンと一緒にプログラミングを学ぼう！

知育ドリル

学習ドリル ポケットモンスター 思考力をのばす！ プログラミング ワンダーラボ・著・監

2020年度より必修化された「プログラミング教育」に対応。ポケモンという既に親しみのあるキャラクターと一緒に、図形やパズル、迷路で遊びながら、プログラミング的思考力を自然と習得できる学習ドリルです。



7月8日発売
定価：本体800円＋税
B5判／64ページ
ISBN978-4-09-253615-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09253615>

ごきげんばんだ、待望の書籍化！

ごきげんばんだのやつ なんとなくいいかんじの本 にしむらゆうじ・著

LINEスタンプで大人気の「ごきげんばんだ」、待望の書籍化！ 描き下ろしまんがに加え、オリジナルシール＆シール台紙つき！



7月20日発売
定価：本体1,000円＋税
B6判／132ページ
ISBN978-4-09-310649-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310649>

いっだって、僕は本と生きてきた。

「P+D BOOKS」今月のラインアップ

東京セブンローズ(上) 井上ひさし・著

終戦直前、特高警察に捕まった団扇屋の主人・山中信介が、敗戦で出所してきたところから物語は大きく動き始める。「別冊文藝春秋」に足かけ15年間にわたって連載され、第47回菊池寛賞を受賞した名作長編の上巻。

定価：本体650円＋税 B6判／560ページ
ISBN978-4-09-352395-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352395>

天上の花・尋麻の家 萩原葉子・著

著者がかわいがっていた詩人三好達治について、著者の叔母との凄絶なエピソードを中心に綴った「天上の花」と、祖母、叔母などから徹底的に疎外され続けた著者の自叙伝的小説「尋麻の家」をカプリング。

定価：本体600円＋税 B6判／384ページ
ISBN978-4-09-352396-7
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352396>

7月6日発売・配信（ペーパーバックとデジタルで同時、同価格）
<https://pdbooks.jp>

小学館文庫

時計仕掛けの歪んだ真実
アルネ・ダール・著 / 田口俊樹・訳

一年八カ月の間にスウェーデン国内で起きた、三件の十五歳の少女失踪事件。ストックホルム警察犯罪捜査課のサム・ベリエルは同一人物による連続殺人だと主張するが、上司はもとにも取り合おうとしない。しかしベリエルの主張の裏には、彼にしかわからない根拠があった。そしてついに彼は、容疑者へと辿り着く。だが尋問に臨んだベリエルを待ちかまえていたのは、予想を遙かに超える驚愕の事実だった。『霧の旋律 国家刑事警察 特別捜査班』の著者による、スウェーデンNo.1ベストセラー小説がついに上陸。衝撃のサスペンスシリーズ第一弾！



◆アルネ・ダール
1969年生まれ。スウェーデンの小説家、文芸評論家。BBCで放映された「NORCLIME」シリーズが欧州で人気に。著書に『霧の旋律 国家刑事警察 特別捜査班』(集英社文庫)など。

7月7日発売
定価：本体1,100円＋税
文庫／560ページ
ISBN978-4-09-406539-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406539>

小学館文庫

つめ
山本甲士・著

子ども会の担当で真野朱音が南郷二美を訪ねたのは、公園に面した南郷宅のフェンスを覆ったイバラの棘で、子どもの怪我が続いたことで剪定をお願いするためだった。だが、南郷は町内でも有名なモンスター住民。以来、朱音の家には、注文していない寿司の出前やケーブルテレビ契約の訪問が続いた。同じ頃、息子の裕也が学校でまたいじめられていることがわかった。やられたらやり返すべきだということをお教えるためにも、朱音は南郷と闘うことを決心する。エスカレートしていくバトルの行方は？ 息子のいじめは？ 予想外の結末が待ち受ける感動作！



◆山本甲士(やまもとこうし)
1963年生まれ。主な著書に、『ロングセラー』となっている『ひかりの魔女シリーズ』や『ひなた弁当』、ほかに『ひなたストア』『どろ』『かび』『とげ』『かみかき』『戻る男』『そのウン、お見通し！』など。

7月7日発売
定価：本体660円＋税
文庫／336ページ
ISBN978-4-09-406789-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406789>

小学館文庫

あの日、君は何をした
まさきとしか・著

北関東の前林市で暮らす主婦の水野いつみ。平凡ながら幸せな彼女の生活は、息子の大樹が連続殺人事件の容疑者に間違われて事故死したことによって、一変する。大樹が深夜に家を抜け出し、自転車に乗っていたのはなぜなのか。15年後、新宿区で若い女性が殺害され、重要参考人である不倫相手の百井辰彦が行方不明に。無関心な妻の野々子に苛立ちながら、母親の智慧は必死で辰彦を探し出そうとする。捜査に当たる刑事の三ツ矢は、無関係に見える二つの事件を繋ぐ鍵を掴み、衝撃の真実が明らかになる。家族が抱える闇と愛の極致を描く、傑作長編ミステリ。



◆まさきとしか
1965年生まれ。札幌市在住。2007年『散る咲く巡る』で第41回北海道新聞文学賞を受賞。母親の子どもに対する歪んだ愛情を描いた完結な『母親』が話題になる。

7月7日発売
定価：本体720円＋税
文庫／368ページ
ISBN978-4-09-406791-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406791>



小学館文庫

京都深掘りさんぽ
グレゴリ青山・著

単行本時には京都の書店員さんが選ぶ「京都本大賞リピーター賞」を受賞した人気作家が待望の文庫化。京都に生まれ育った著者が、濃ゆい京都の新名所を紹介する面白マンガエッセイです。「京女さんぽ」では、東寺で驚きのお土産を発見。京都の家屋にスポットを当てた「京町屋の奥」では、走り庭と呼ばれる細長い台所や、小道具、骨董品が次々と登場。他にも、職人技の宝庫、二条城や、錦織物の工房を見て歩く「職人の街」など、「ツウな京都」が満載。さらに文庫化にあたって、旧五条楽園の追加取材を敢行。ほかにも、京都さんぽに欠かせない食情報も充実。京都旅行のお供におすすめの一冊です！



◆グレゴリ青山(ぐれごりあおやま) 漫画家、イラストレーター。1966年、京都市生まれ。新撰組で有名な壬生で生まれ育ち。現在は京都府亀岡市在住。「薄幸日和(小学館)等、京都が題材の著書多数。近著に「グレさんぽ(小学館)」。

7月7日発売
定価：本体500円＋税
文庫／160ページ
ISBN978-4-09-406792-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406792>

小学館文庫

DASPA 吉良大介
榎本憲男・著

DASPA(ダspa)——国家防衛安全保障会議。テロをはじめ国家の非常事態に的確に対応するため内閣府に設置された各省庁からの選抜精鋭チーム。吉良大介——警察庁警備局出身、要となるインテリジェンス班サブチエマンに抜擢されたキャリア官僚。「日本をバリエーションアップする」が口癖の長身イケメンのこの男、仕事はできるが女性に弱い。DASPAのスタートを目前に控えた日、中目黒のマンションでひとりの白人男性が毒殺された。その目的は？ 背後で蠢くものとは？ 人気シリーズ『巡查長 真行寺弘道』とリンクする著者渾身の書き下ろし痛快エンターテインメント小説。



◆榎本憲男(えのもとのりお) 1959年、和歌山県生まれ。11年「見えないほどの遠く」を監督。原作小説も執筆。15年「エアーズ」を発表し、注目を集める。18年「巡查長 真行寺弘道」を刊行。

7月7日発売
定価：本体820円＋税
文庫／448ページ
ISBN978-4-09-406793-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406793>

小学館文庫(キャラバン！)

こちら亀有幽霊相談所：
ではありません！
瑞山いつき・著／夏目レモン・イラスト

長く付き合った彼氏に裏切られ傷心の世絆は、地元・亀有で交通事故に。加害者は不動産会社勤務の綾瀬暁大。だがその事故以来、彼女は幽霊が「見える」ようになってしまい……。ほっこり癒やしと再生の物語！

定価：本体500円＋税 224ページ
ISBN978-4-09-406774-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406774>

廃妃は再び玉座に昇る
耀帝後宮異史
はるおかりの・著／24・イラスト

婚礼の夜に起きた政変で断罪され、天下万民の怨敵となり長らく幽閉されていた美鳳は、新帝天凱に乞われ、怨憎が煮えたつ禁城に舞い戻った。紅の面紗をかぶった天子の花嫁ではなく白き喪服をまとった皇太后として――。

定価：本体600円＋税 320ページ
ISBN978-4-09-406794-1
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406794>
7月7日発売 文庫判



小学館時代小説文庫

徒目付 情理の探案
純白の死
青木主水・著

上司の公儀目付・影山平太郎から命を受けた、徒目付の望月丈ノ介は、さつそく相手の福原伊織へ報告するため、組屋敷へ向かった。二人一組で役目を遂行するのが徒目付なのだ。正義感に溢れ、剣術に優れる丈ノ介と、かたや身体は弱いが、推理と洞察の力は天下一品の伊織。ふたりは影山の「小普請組前川左近の新番組頭への登用が内定した。ついでには行状を調べよ」との言に、まずは聞き込みをはじめめる。すぐに左近が文武両道の武士と知れたはいが、双子の弟で、勘当された右近の存在を耳にし……。最後に大どんでん返しが待ち受ける、本格捕物帳！



◆青木主水(あおきもんど)
1961年、岐阜県出身。大学卒業後、会社員を経て、起業。ライターに転身。歴史をテーマとした記事を執筆後、本作にて小説家デビュー。

7月7日発売
定価：本体680円＋税
文庫／304ページ
ISBN978-4-09-406785-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406785>

小学館時代小説文庫

大正野球娘。1
神楽坂淳・著

時は大正十四年七月。東邦星華高等女学院に通う鈴川小梅は、洋食屋(すず川)の一人娘で、十四歳。ある日突然、級友の小笠原晶子に、「一緒に野球をしていたらいい」と誘われた。親が貿易を営む御令嬢の威厳に圧され、小梅は野球がどんなものかをまったく知らないのに思わず頷いてしまう。どうやら、小笠原家のパーティーに出席していた、朝香中学の岩崎荘介に関係しているよう。英語のアンナ先生から野球を教えてもらえることにはなったが、思わぬ壁が立ちはだかつて。大正モガが、野球にグルメにとハイカラな時代を走り回るシリーズ第一弾！



◆神楽坂淳(かぐらざかあつし)
1966年、広島県生まれ。2007年、「大正野球娘」で、小説家デビュー。主なシリーズに「うちの旦那が甘ちゃん」で「全四郎の妻ですが」がある。

7月7日発売
定価：本体640円＋税
文庫／272ページ
ISBN978-4-09-406787-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406787>

小学館時代小説文庫

突きの鬼 春雷
鈴木英治・著

城下の寒天問屋から賄賂を手にして、いた江戸家老・黒岩監物が牙をむいた。それまで手を組んでいた桜香院の殺害を忍びの頭領・東御万太夫に命じたのだ。一郎太は母・桜香院を訪ね、子細を伝える。時あたかも、国元より一郎太の弟重一郎の一粒種・重太郎が病に倒れたとの報に接した桜香院は取るものも取りあえず、甲州路を美濃へ向かう。道中警固につく一郎太と神酒藍蔵。隙あらば、と機を窺う万太夫。一郎太の身を案じ、後を追う正室の静。北山藩を揺るがす大騒動は目前に迫っていた。大好評書き下ろし痛快時代小説第6弾。累計20万部！ 突きの鬼シリーズ前半のクライマックス！



◆鈴木英治(すずきえいじ)
1960年、静岡県生まれ。1999年、第一回角川春樹小説賞特別賞受賞。歴史小説に「善次郎」他。シリーズに「口入屋用心棒」双葉文庫、「江戸の雷神」中公文庫など。

7月7日発売
定価：本体650円＋税
文庫／336ページ
ISBN978-4-09-406788-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406788>

File

File

File

file

file

file

file

file

file